



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／竹村 利之 幹事／粕尾 正康 クラブ会報委員長／中野 欣哉
SAA／松本 克幸 副 SAA／高井 亘

第1420回例会2017年（平成29年）2月24日（金）

人類に奉仕するロータリー Rotary Serving Humanity

会長挨拶

竹村利之会長

『建築から生まれた日用語 (2)』

今日は2回目になりますが「建築から生まれた日用語」について話します。

叩き上げ；「三和土（タタキ）」を作る時、生半可な叩き方ではいい土間が完成しなかったことから苦労を重ねて腕を磨き、一人前になった人のことをいうようになりました。

束の間；束とは、一般的に、短い柱のことを言います。国語辞典には4本の指で握った長さがあります。これより、「わずか」「ちょっと」を表すようになりました。

建前；家を建てる時、基礎の上に柱、梁、棟など主な骨格を組み立てる「上棟式」のことを大工さん達の間では「建前」と言います。そこで「建前」が済めば大体どんな家が建つのかわかるため、「建前」は表立った方針を意味するようになりました。

柿（こけら）落とし；「こけら」とは木材を削った時に出てくる切りくずのこと。昔の芝居小屋の屋根は板葺きでできていたので、芝居小屋の新築や改築工事の最後に、屋根などの「こけら」を払い落としたことから、完成後初めての興行を「こけら落とし」というようになりました。

羽目をはずす；2つの説があります。①羽目とは、板を並べて張ること、又は張ったもののこと。きちんと並べてきれいに張った羽目をはずしてしまうと台無しになってしまうことから生まれたという説。②荒馬の口にはめる縄のことを羽目と言い、羽目をはずすと馬が暴れ出すことから生まれたという説。

これらはほんの一部ですが、このように建築から生まれた日用語を紹介させていただきました。

幹事報告

粕尾正康幹事

* 第8回クラブ協議会報告

- ・ 3 / 17夜間例会。3 / 24例会は長野女子高等学校 IAC の皆さんが活動報告。「2016年度全国高校生地元再発見コンテスト」にて優勝されました。3 / 24情報集会。於：犀北館 18：30～
- ・ 4 / 14観桜会。於：ます栄 18：30～
- ・ 残念な報告ですが1月27日付で竜野晃一さん、吉田真砂彦さんが退会されました。

出席・ニコBOX報告

大橋例会運営委員

2/24 (会員53名) 出席33名前々回修正出席率79.10%

- ・ 坂本千尋さん☆夫婦で京都マラソンに出場してきました。足のケガもあり不安の中でのスタートでしたが二人とも無事完走する事ができて、ホッとしています。
- ・ 清水光朗さん☆冬だか、春だか分かりませんが早く安定した暖かさが欲しいです。☆近藤さん本日の卓話を楽しみます。
- ・ 大橋東二郎さん☆長野落語会の例会チケットを井上さんに買って頂きました。ご夫婦で楽しんで頂いたとのこと。もう常連さんです。次回もよろしく願いいたします。

・ 合計 9,000円 ・ 累計 477,532円

3 / 3 本日のプログラム

ゲスト卓話 樋口敦子さん
「海外留学生への支援～私たちの活動」

会員卓話 近藤 哲哉さん

「大阪ラプソディー」



私は昭和43年に大阪の寝屋川市という新興住宅街で生まれました。近隣の門真市には松下電産（現パナソニック）本社があり、さらに守口市というところには現在パナソニックの連結子会社の三洋電機の本社がありました。この二社に勤務する人が非常に多く住む町が寝屋川市だったのです。こういうと父親はこの二社のどちらかに勤めていたのかと思うのですが、全く関係なく父親は自営業でした。

大阪にはあと一つ大きな電機メーカーがあります。皆さんもご存じのシャープです。「目のつけどころがシャープだね」というCM通り、シャープは過去非常にユニークな製品を開発し世に送り出していました。それでも大阪人は松下好きが多かったのです。なんでも「まねした電気」と揶揄された松下ですが製品は故障せず長持ちだったからです。ところがシャープは3-5年ですぐに故障するのでケチな大阪人には受けなかったというわけです。ところがその後、液晶のシャープと呼ばれるまでになり、シェアは国内トップ、グローバルでも韓国サムスンと伍していけるほどの企業に成長したのです。

栄枯盛衰…。やがてシャープに大きな転機が訪れます。亀山工場に大型液晶の量産体制を敷き、堺に途方もなく巨大な工場を建設した矢先、台湾や中国の液晶パネルメーカーが台頭、安価なパネルが市場に出回り価格破壊を起こしたのです。国内では世界の亀山モデルで知られたアクオスですが、グローバルでは売れなくなってしまったのです。

いまの大阪という街は私がガキのころに感じていた活気に満ち溢れた姿を消し去り、三洋電機・シャープのような姿となってしまったのです。実に悲しいことです。ですが私は悲観していません。なぜなら大阪には「笑い」があるからです。みんな吉本新喜劇を見て育ってきたのですから。

笑う門には福来る…きっと。

新春親睦ゴルフコンペ

2017年2月26日(日) 13名参加
於：妙義カントリークラブ

2月26日群馬県の妙義カントリークラブに於いて、長野西ロータリークラブ新春親睦ゴルフが開催されました。

当日、急遽、村田秀雄さんの奥様が、参加されることになり、総勢13名となりました。この日は、快晴でしかも「妙義嵐」のからっ風も無く楽しく、和気藹々とゴルフを楽しみました。プレー終了後、表彰式の途中で、ゴルフ場から、参加者全員に素敵なプレゼントが有り、参加賞とさせていただきます。

順位はブービーが川橋さん、一位が藤澤さん、準優勝が山本さん、優勝が村田さんの奥様でした。

報告：会員家族委員長 若麻績信昭



スタート前の記念撮影



優勝者は村田美佐子さん

例会案内

- 3月10日 ゲスト卓話 伊澤喜久子さん
公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野 理事長
「スペシャルオリンピックス知的障がい者のスポーツ」
- 3月17日 女性オピニオンリーダーとの情報交流例会とワイン会
18：30～夜間例会 国際藤の間